

# **DT-3300 アップデート方法**

**OBD 検査対応版**

**Windows10、11 対応**

**株式会社 日本ベンチャー**

## 目次

<b>1.準備</b> .....	<b>3</b>
1-1.必要なもの.....	3
1-2.接続図.....	3
<b>2.インストール手順</b> .....	<b>4</b>
2-1.ファイルをダウンロードする.....	4
2-2.ファイルを解凍(展開)する.....	6
2-3.コア分離のメモリ整合性をオフにする.....	7
2-4.USB ドライバーのインストール.....	13
2-5.WRITE3 をインストールする.....	16
<b>3.WRITE3 使用方法</b> .....	<b>17</b>
3-1.起動～初回ログイン.....	17
3-2.診断ソフトをアップデートする.....	18
3-3.OS の書込み.....	20
<b>4.各種機能</b> .....	<b>21</b>
4-1.バージョンアップ通知.....	21
4-2.お知らせ通知.....	21

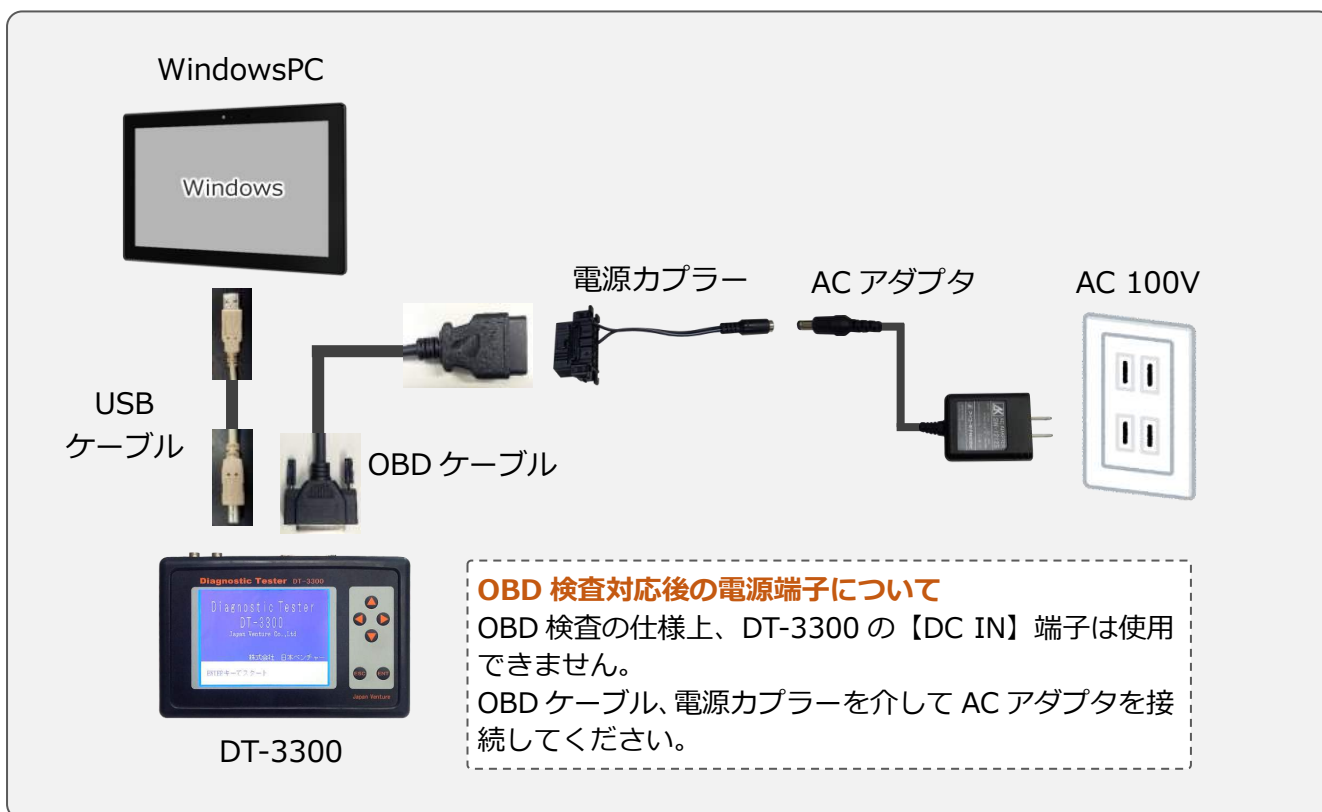
# 1. 準備

## 1-1. 必要なもの

			
WindowsPC	DT-3300 本体	USB ケーブル	OBD ケーブル
			
電源コプラー	AC アダプタ	ベンチャークラブ ID・パスワード	

※電源コプラーは、申請後、本体返送時に付属されます。

## 1-2. 接続図



## 2.インストール手順

### 2-1.ファイルをダウンロードする



[ダウンロード]→[ベンチャークラブ]の順にクリックします。



ベンチャークラブの ID とパスワードを入力し、ログインします。  
[ID とパスワードを保存]にチェックを入れておくと、入力情報が記憶されます。

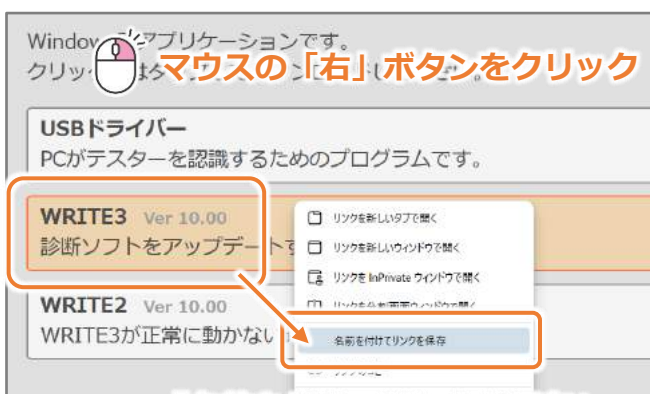


「診断ソフトダウンロード画面へ」ボタンをクリックします。



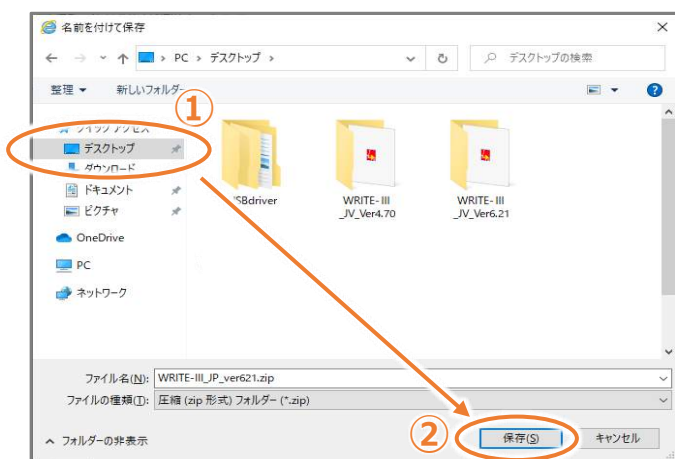


WRITE3 と USB ドライバー、2つのファイルをダウンロードします。

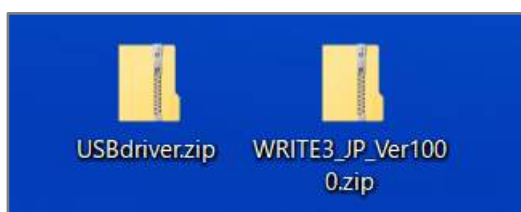


ファイル名の辺りでマウスの「右」ボタンをクリックし、「名前を付けてリンクを保存」をクリックします。

**「名前を付けてリンクを保存」をクリック**

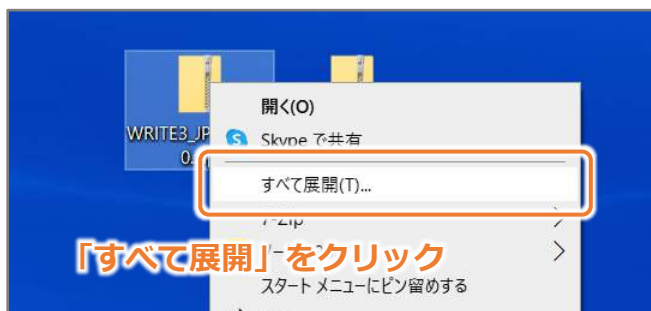


[デスクトップ]を指定し、保存ボタンをクリックします。



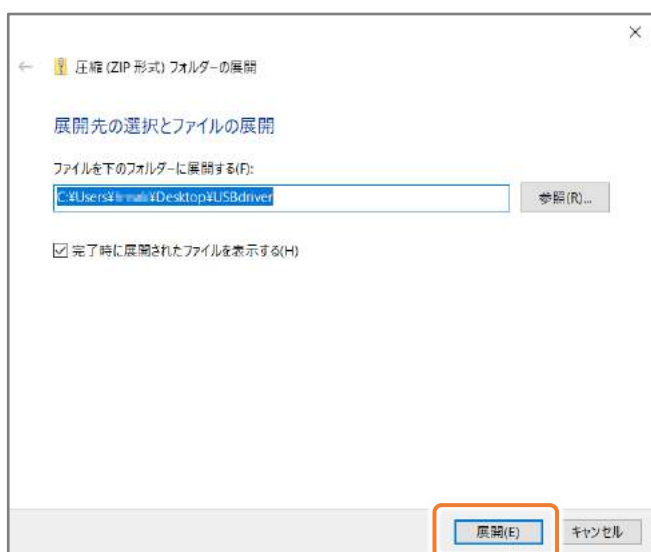
デスクトップにダウンロードしたファイルが表示されます。

## 2-2. ファイルを解凍(展開)する

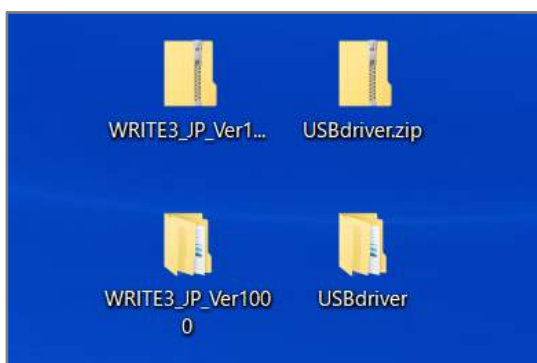


ファイルを**右クリック**し、  
[すべて展開]を左クリックします。

次の画面でそのまま[展開]ボタンをクリ  
ックします。



「展開」ボタンをクリックします。



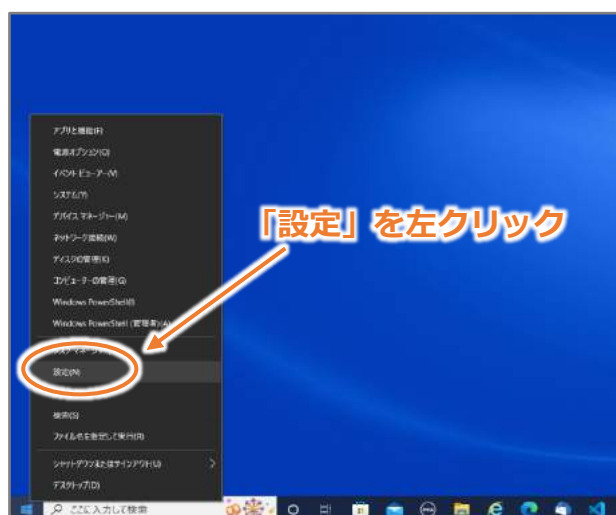
ファイルが解凍され、フォルダの状態にな  
ります。

## 2-3.コア分離のメモリ整合性をオフにする

### [Windows10] の設定手順



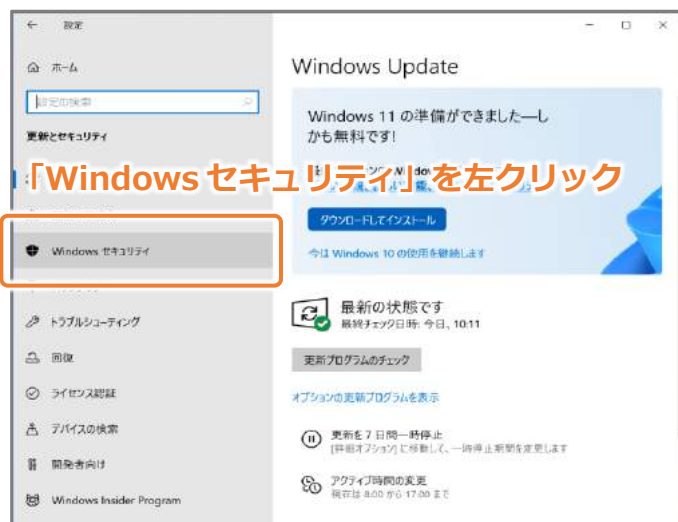
画面の左下にあるスタートマークで、マウスの右ボタンをクリックします。



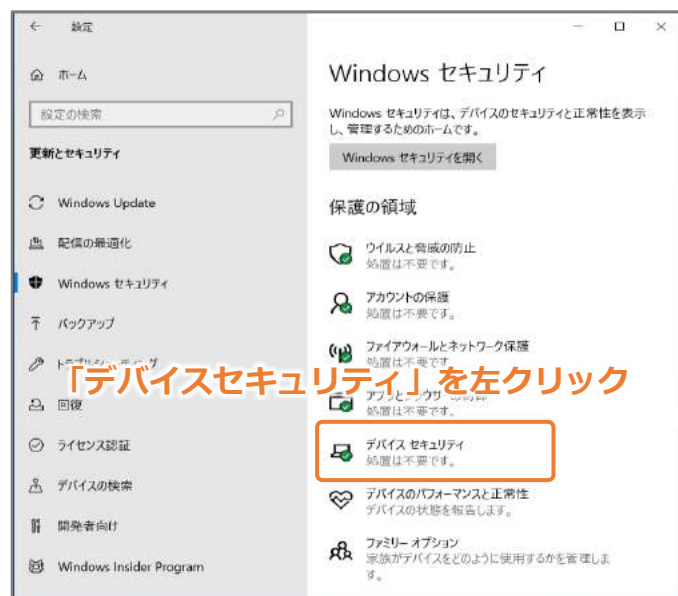
「設定」の項目で左クリックします。  
設定ウィンドウが表示されます。



設定ウィンドウの「更新とセキュリティ」を左クリックします。



「Windows セキュリティ」を左クリック  
します。



「デバイスセキュリティ」を左クリックし  
ます。

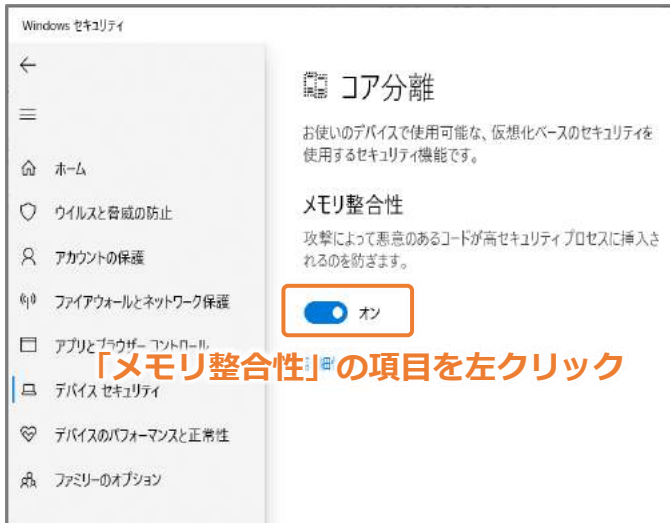
別のウィンドウが表示されます。



「コア分離の詳細」を左クリックします。

コア分離の設定画面が開きます。





「メモリ整合性」の項目を左クリックします。

はじめからオフだった場合は、変更する必要はありません。



オフに変わります。

オフにすると、**赤文字で再起動を促すメッセージ**が表示されます。

**PC を再起動する**

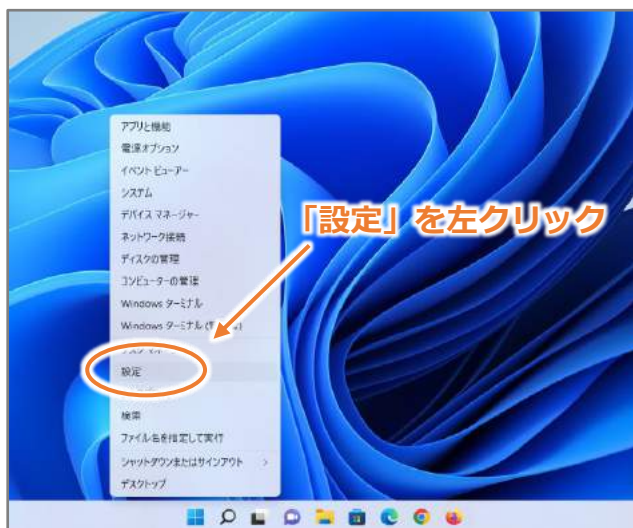
設定を反映するために PC を再起動します。

以上でメモリ整合性の設定は完了です。

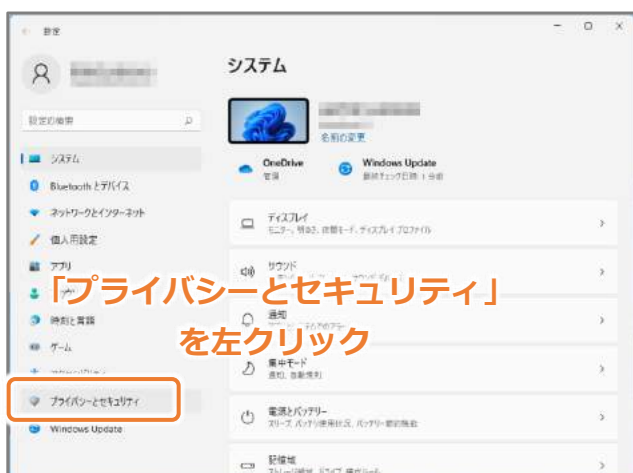
[Windows11] の設定手順



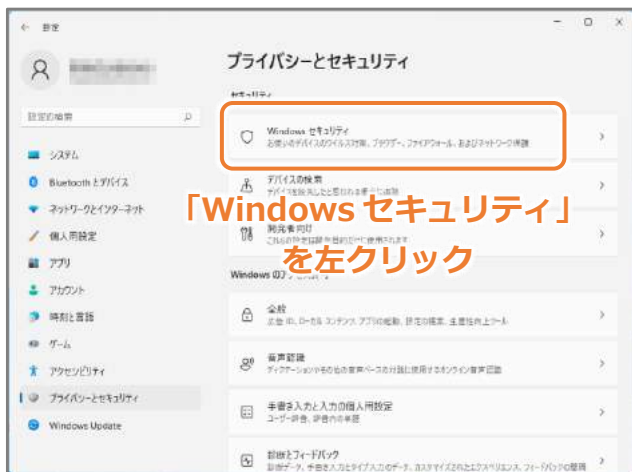
画面の左下にあるスタートマークで、マウスの右ボタンをクリックします。



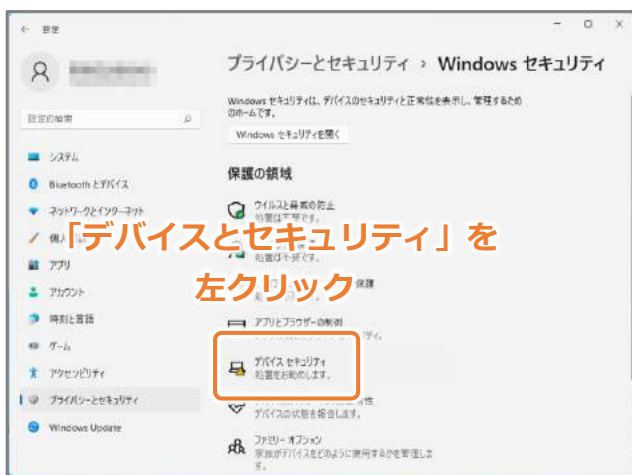
「設定」の項目で左クリックします。



「プライバシーとセキュリティ」を左クリックします。



「Windows セキュリティ」を左クリックします。



「デバイスとセキュリティ」を左クリックします。

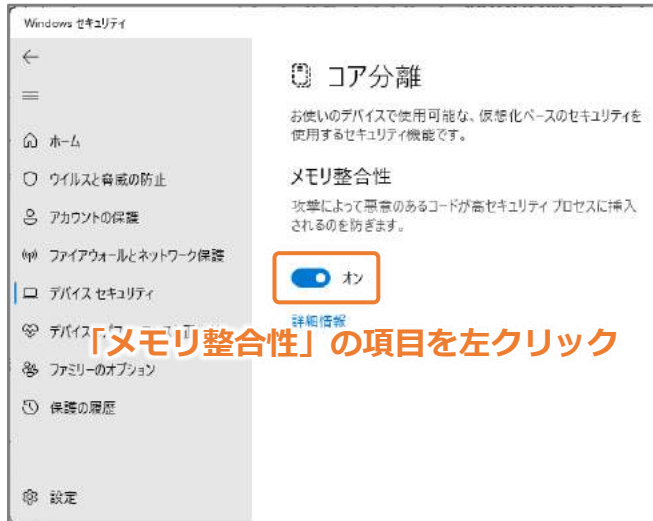
別のウィンドウが開きます。



「コア分離の詳細」を左クリックします。

コア分離の設定画面が開きます。





「メモリ整合性」の項目を左クリックします。

はじめからオフだった場合は、変更する必要はありません。



オフになります。  
オフにすると、赤文字で再起動を促すメッセージが表示されます。

**PCを再起動する**

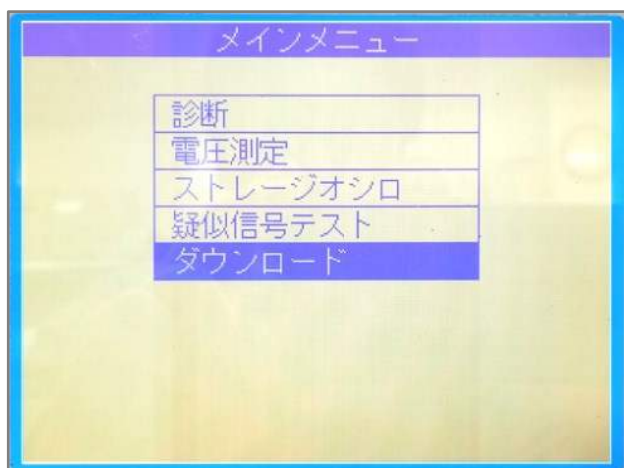
設定を反映するために PC を再起動します。

以上でメモリ整合性の設定は完了です。

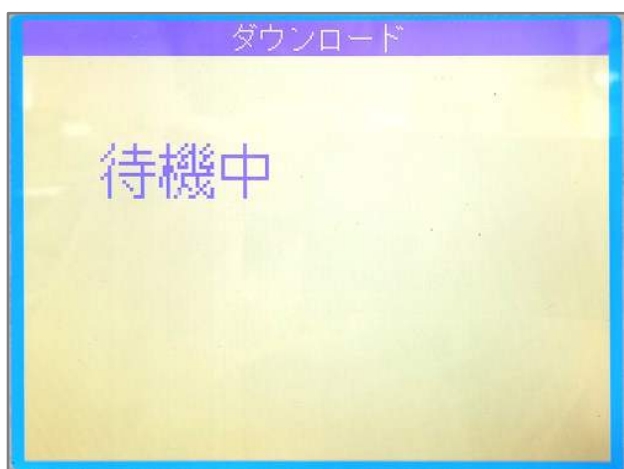
## 2-4.USB ドライバーのインストール

電源 ON

DT-3300 本体の電源を入れてください。

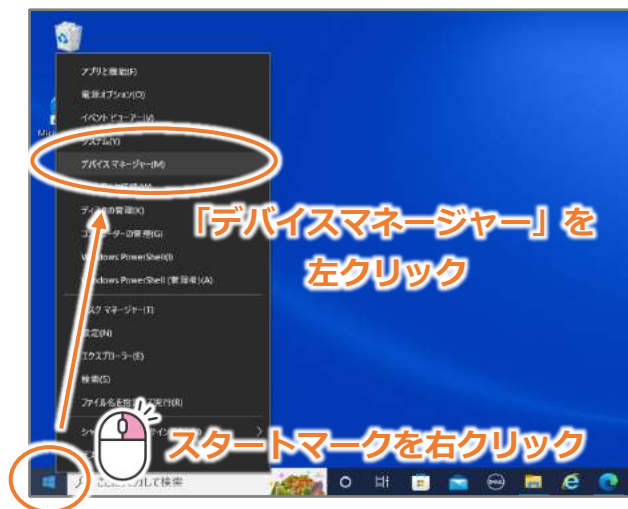


メインメニューから、「ダウンロード」を選択します。

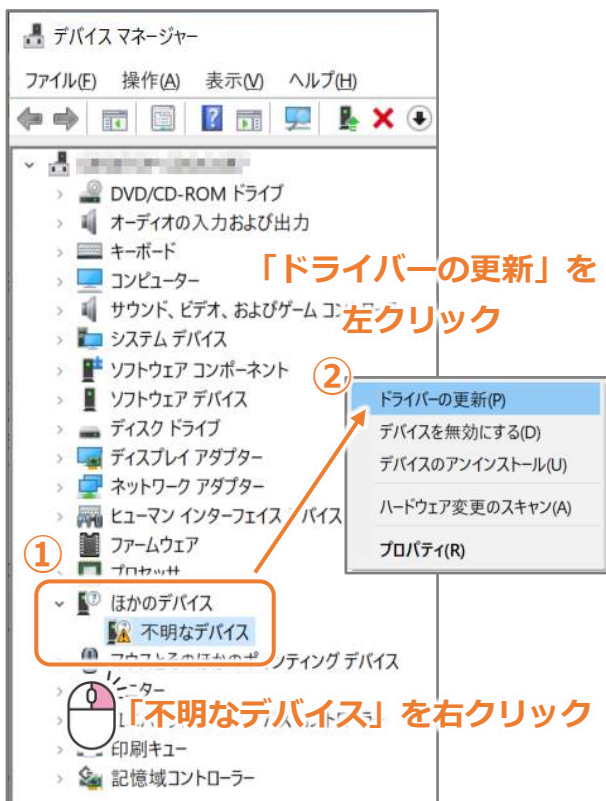


画面が待機中の状態になります。  
この状態で USB ドライバーのインストールを行います。



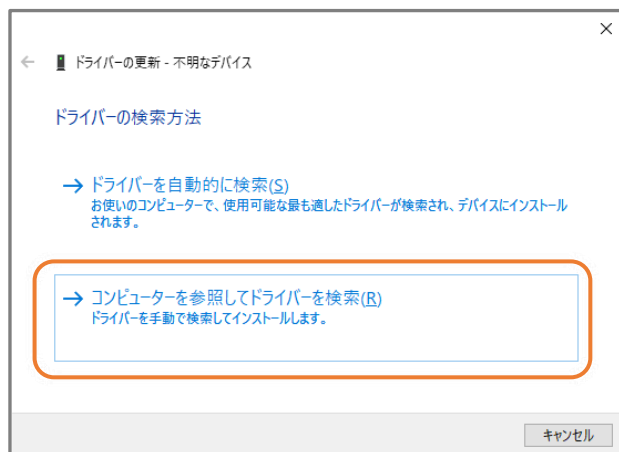


スタートマークを「右」クリックし、  
デバイスマネージャーを開きます。



[不明なデバイス]で右クリックし、  
[ドライバーの更新]を左クリックします。

すると、検索方法のウィンドウが開きます。

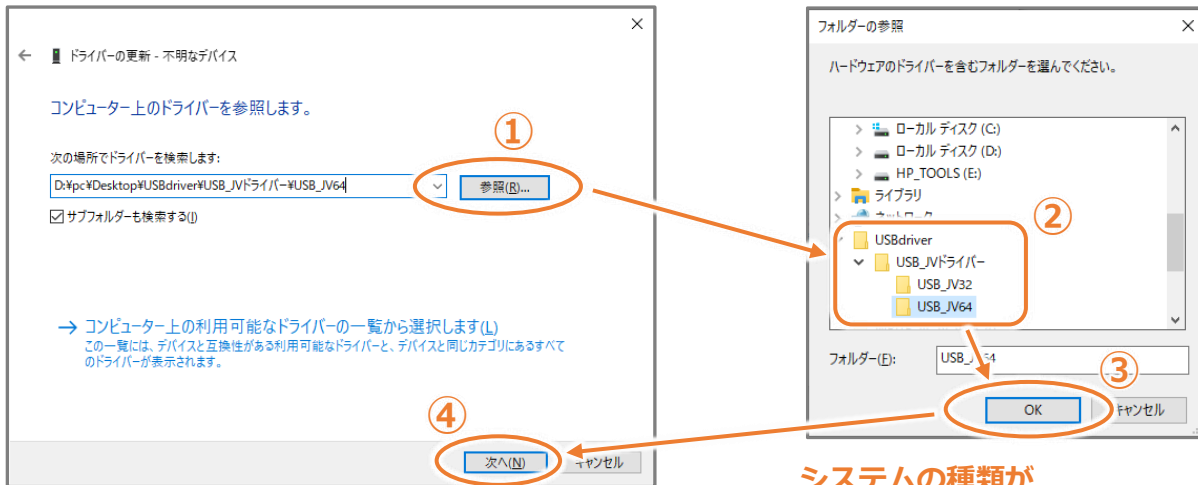


下方の「コンピューターを参照してドライバ  
ーを検索」を左クリックします。





システムの種類によって、JV32 か JV64 のフォルダを選択します。  
解凍したフォルダ、または CD 内にあるフォルダを指定します。



システムの種類が

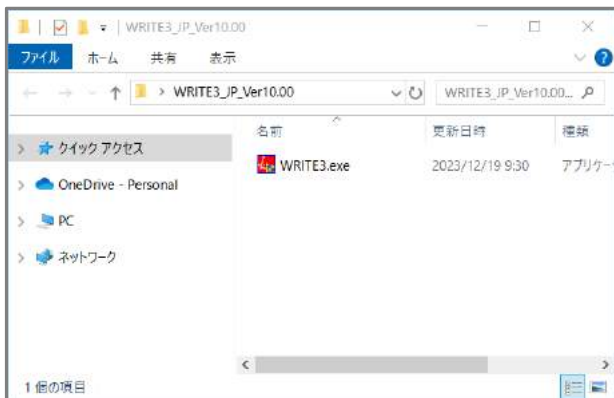
32 ビット → USB\_JV32 フォルダ

64 ビット → USB\_JV64 フォルダ



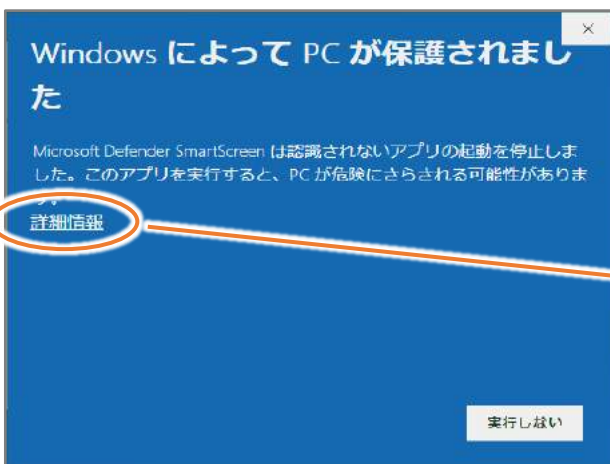
ドライバーが正常に更新されたら  
インストール完了です。

## 2-5.WRITE3 をインストールする

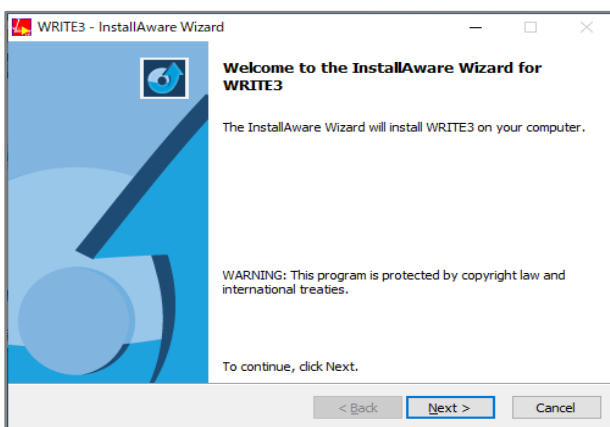


解凍したフォルダにある、WRITE3.exe をダブルクリックします。

PC の設定によっては、拡張子(.exe)が表示されない場合があります。



この画面が表示された場合は、[詳細情報]をクリックすると実行ボタンが表示されますので、クリックしてください。



[Next]ボタンをクリックします。

インストールが完了したら、[Finish]ボタンをクリックします。

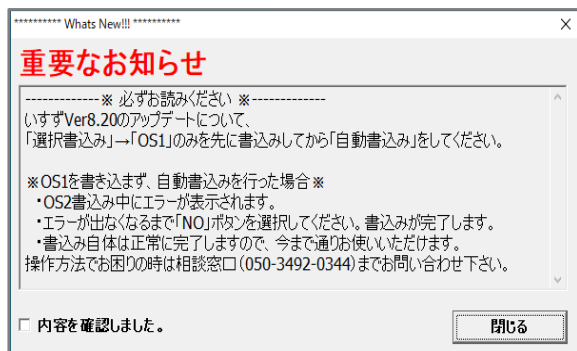
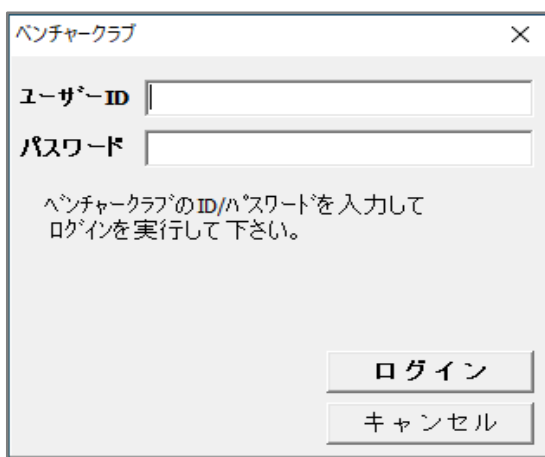
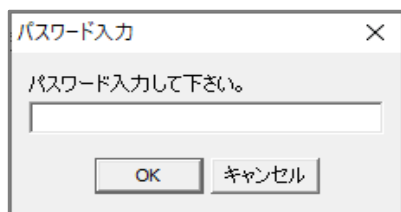
するとデスクトップにアイコンが出来上がります。





## 3.WRITE3 使用方法

### 3-1.起動～初回ログイン



WRITE3 を起動します。

初めにベンチャークラブの ID・パスワードを入力してください。

- 1 回目は本体との認証、
- 2 回目はベンチャークラブの認証です。

1 度ログインすると、次回から自動ログインになります。

ログインすると、重要なお知らせが表示されます。

[内容を確認しました]にチェックを入れると、次回のソフトアップデートまで表示されなくなります。

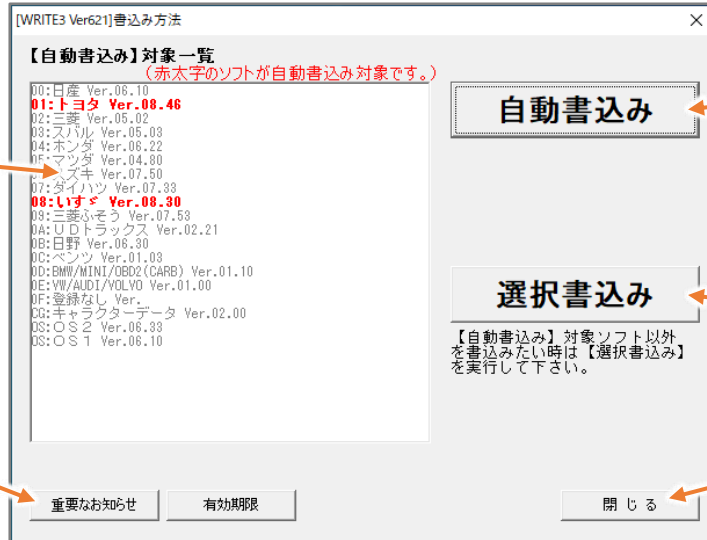
お知らせは WRITE3 からいつでも表示できます。

### 3-2.診断ソフトをアップデートする

#### WRITE3 画面

アップデート対象ソフト  
を表示します。  
赤色のソフトが対象ソフト  
です。

重要なお知らせを  
表示します。



対象ソフトを一括で  
書き込むモードです。  
クリックするとすぐに  
書き込みが実行されます。

ソフトを個別に選択して  
書き込むモードです。

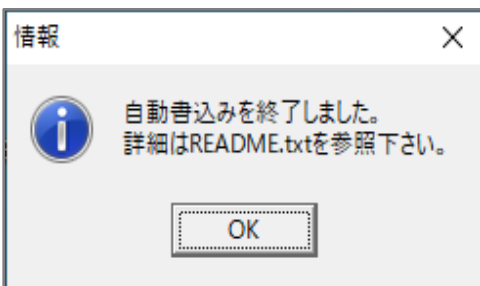
WRITE3 を終了します。

#### 自動書き込み



[自動書き込み]ボタンをクリックすると、  
アップデート対象(赤文字)のソフトを一括で書込  
みしていきます。

書き込みしている間はステータスが表示されます。  
1つのソフトの書き込みが完了すると次のソフトを  
書き込みしていき、全て書き込むと完了となりま  
す。



完了メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリッ  
クし、WRITE3 を閉じてから診断テスターの電源を  
切って、アップデートは完了です。

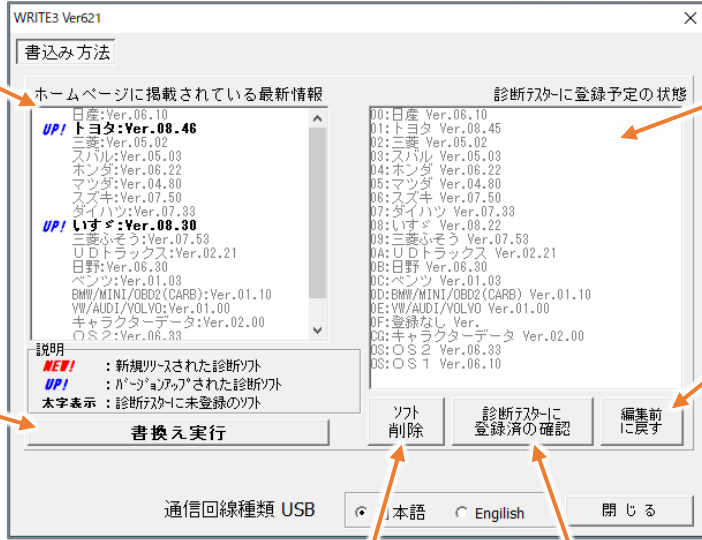
OS の書き込みは終了手順が異なりますので下記を参  
照してください。

## 選択書込み

### 選択書込み画面

書込み可能な現在の最新バージョンが表示されます。

選択したソフトの書込みを実行します。



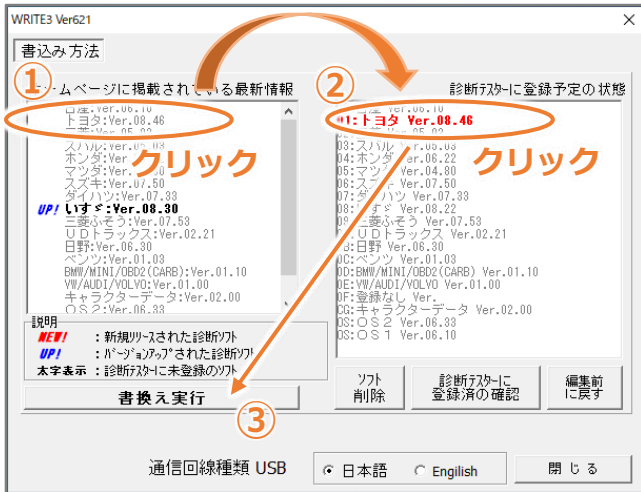
接続されている診断テスターの現在の状態が表示されます。

選択をやり直す時などに使用します。

ソフトを削除する時に使用します。  
(OS、CG は削除できません)

設定した登録予定状態と元々の状態表示を切り替えます。

### 選択書込み方法



左側の任意のソフトをクリックし、右側の任意のソフトをクリックすると、右側のソフトが赤文字になります。その後、[書換え実行]ボタンを押すと、赤文字にしたソフトがアップデートされます。

ソフトは複数同時に選択可能です。

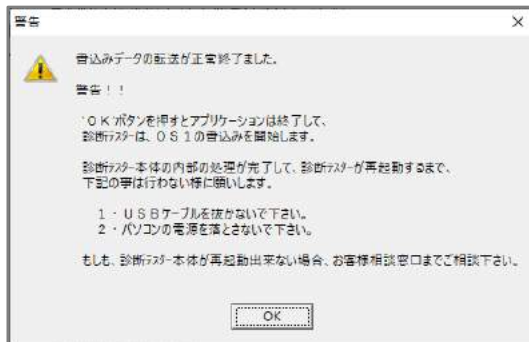
書込み実行後は、自動書込みと同様に書込みしていきます。

OSの書込みは終了手順が異なりますので下記を参照してください。

## 3-3.OS の書込み

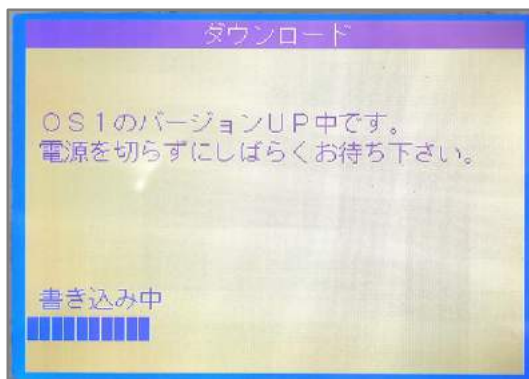
OS1 と OS2 は書込みの挙動が診断ソフトと異なります。

### OS1



OS1 は診断テスター上で書込みが実行されます。WRITE3 でデータの転送が完了すると警告メッセージが表示されます。

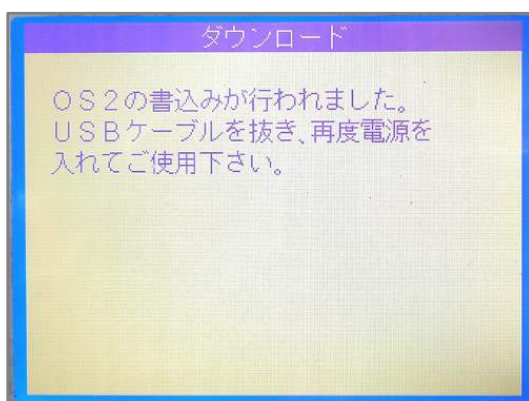
**この後、テスター上で書込みが実行されますので絶対に電源を切らないでください。**



[OK]をクリックすると、診断テスター上で書き込みが実行されます。

書込みが終わり、トップ画面に戻れば書込み完了です。

### OS2



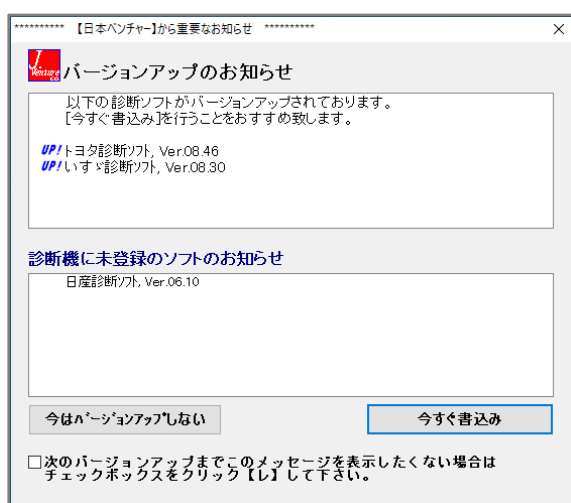
WRITE3 で書込みが完了すると、診断テスターに完了メッセージが表示されます。

WRITE3 を閉じてから診断テスターの電源を切って書込み完了です。

## 4.各種機能

### 4-1.バージョンアップ通知

WRITE3 を PC にインストールし一度ログインすると、次回から新規リリース、バージョンアップの情報が PC のデスクトップに表示されるようになります。表示されるタイミングは、弊社で診断ソフトバージョンの更新を行った後に、PC を起動した時点で表示されます。

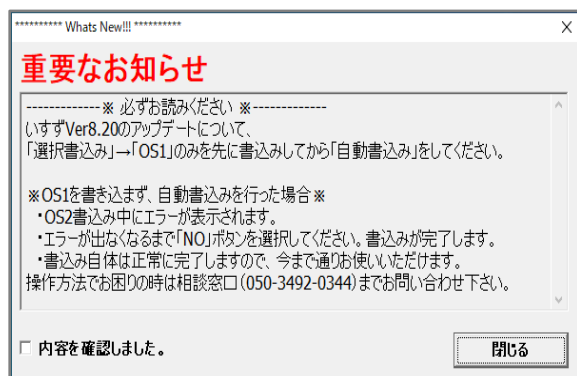


上段がバージョンアップしたソフト、  
下段がテスターに登録されていないソフトです。

この画面が表示されたら、アップデートを行ってください。

### 4-2.お知らせ通知

WRITE3 を起動すると、弊社からのお知らせが通知されます。



当社からのお知らせを WRITE3 実行時に通知します。

[内容を確認しました]にチェックを入れると、お知らせ内容が更新されるまで自動通知はされなくなります。

お知らせが更新されると再度自動的に通知されます。

**お客様相談窓口      050-3492-0344**

お客様相談窓口の対応時間は、土曜日、日曜日及び、祝日を除く  
AM 9 : 00 ~ PM 6 : 00 までとなっております。  
大変恐縮ですが、対応時間を過ぎますと留守番電話に切り替わります。  
対応時間内にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

株式会社 日本ベンチャー